同行援護従業者養成研修



一般課程・応用課程

同行援護とは

視覚障害のある方は、移動の困難さから外出を控えがちになる傾向があります。 **視覚障害のある方の外出時に同行**し、様々な支援を行い、**地域における自立生活** や社会参加の手助けをすることが、同行援護の目的です。



同行援護サービスを提供している訪問介護事業所への 就職を考えている方、就労中の方

程(2025年)

コース	一般課程				応用課程
	同行援護の従業者要件を満たす研修です				サービス提供責任者の要件を満たす研修です
R8.2月開講	2月7日(土)	2月8日(日)	2月15日(日)	2月16日(月)	2月21日(土)
コース	8:50~17:15	9:00~17:15	9:00~17:15	9:00~17:15	9 : 00~16 : 10

一般思程(48周)

視覚障害者に関わる基本的知識と、同行援護を行う上で必要となる 情報の提供、移動、買い物や食事などの援護技術を、実際の演習を 通して習得します。

・高知駅での、階段・エレベーター・エスカレーター等での援護、 電車の乗り降りの実践的な演習があります







応用課程(1月間)

サービス提供責任者として業務を行う上 で必要となる知識を習得します。

- ・業務の理解
- ・様々な利用者への対応
- ・個別支援計画と他機関との連携
- ・リスクマネジメント
- ・従業者研修の目的や 内容等の理解
- ・同行援護の実務上の 留意点 など



□受講料(税込)

般課程:32,000円(内テキスト代2,970円)

応用課程: 12,970円 (内テキスト代2,970円)

※令和7年度からテキストが変わりました。 過去に一般課程でテキストを ご購入された方も、応用課程受講の際には新たに購入をお願いいたします。

1,000円引き

般課程 + 応用課程セット: 41,000円 (内テキスト代2,970円)



□ 各 定 員:20名 ※受講申込者が少ない場合、開講できないことがありますのでご留意ください。

□受講要件: <一般課程>常用漢字の読み書きができる方 (漢字検定4級程度)

※情報提供・代読・代筆の学習があるため

<応用課程>一般課程を修了している方

→ 盲ろう者向け通訳・介助員養成研修修了者の方

- 一般課程の内容が一部免除となります (詳細はカリキュラム表をご覧ください)
- 受講料が値引きされます 一般課程 : 29,000円 (内テキスト代2,970円)

※申し込みの際に修了証の写しをご提出ください。

Q & A よくあるご質問

視覚障害者移動支援従業者養成研修(視覚性ガイドヘルパー)を修了していますが、免除になりますか?

▲ 免除になりません。

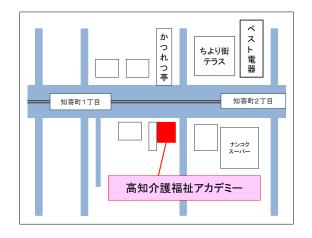
カリキュラム改正に伴い令和7年4月以降に開講する講座については、免除の対象から外れました。

- 一般課程と応用課程の違いはなんですか?
- 🛕 一般課程修了は、同行援護従業者として勤務する際に必要な要件※1です。

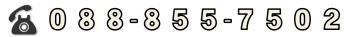
応用課程修了は、同行援護のサービス提供責任者になるために必要な要件※2です。

- ※1 その他、「居宅介護の従業者要件を満たし、視覚障害を有する身体障碍者等の福祉事業に1年以上従事した者」「国立障害者リハビリテーションセンター学院視覚障害学科を履修した者または準ずる者」は、同行援護従業者の要件を満たします。
- ※2 その他、「国立障害者リハビリテーションセンター学院視覚障害学科を履修した者または準ずる者」は、サービス提供責任者の要件を満たします。
- 同行援護、行動援護、全身性ガイドヘルパー(全身性障害者移動支援従業者養成研修)の違いは何ですか?
- △ それぞれ同行援護は視覚障害者、行動援護は知的及び精神障害者、全身性ガイドヘルパーは全身性障害者の移動支援に関する資格となっており、対象者が異なります。

(当校では、行動援護従業者養成研修は開催しておりません。行動援護の受講をご希望の方は、県のHPをご確認ください。)



お申込み・お問い合わせ先





未来の介護リーダーを育てる

高知介護福祉アカデミー

〒781-0806 高知市知寄町1丁目8番11号

お車でお越しの際は、近隣のコインパーキングをご利用ください 自転車・バイクの方は当校の駐輪場をご利用いただけます